

社会人のパソコンの利用内容と就業状況及び職種に関する分析

Analysis of Personal Computer Use Content and Employment, Occupations

加納 寛子*1,
Hiroko KANOH*1

*1 山形大学 基盤教育院

*1 Yamagata University, Institute of Arts and Sciences

Email: kanoh @pbd.kj.yamagata-u.ac.jp

あらまし：本稿では、社会人はパソコンを利活用しているのか、職業によって利用内容に違いがあるのかについて明らかにすることを本稿の目的とした。その結果、単純にパソコンが利用できることと就業状況及び職種とは関係がないことが明らかとなった。さらに、個々のパソコンの利用内容・機能・用途ごとの利用に関しては、プログラミングや娯楽利用等、最もパソコンを幅広く活用している職種は自由業者であった。自由業者に引き続いて幅広く活用していた職種は自営業者であった。パソコンによる文書作成や表計算は公務員が最もよく利用していたが、多様な活用はしていない結果が見受けられた。無職者は、会社員(その他)よりもパソコンを幅広く利用していた。

キーワード：社会人、パソコン、就業、職種

1. はじめに

昨今はスマートフォンやタブレットでインターネットを利用する人が増えてきている。総務省による「通信利用動向調査」によれば、パソコンの世帯保有状況は2008年85.9%、2009年87.2%、2010年83.4%、2011年77.4%、2012年75.8%と近年は減少を続けている。おそらくスマートフォンやタブレットの普及にとともに、パソコンの必要性が減少してきている現れだろう。スマートフォンでレポートを作成し提出する学生も出てきているという話も聞く。最近のスマートフォンは、文書作成アプリだけでなく、表計算、プレゼンテーションの作成もできるようになっている。しかしながら、社会人になるためには情報リテラシーの習得が必要だと考えている人は多い。本田ら(2014)の調査によれば、情報活用力の高低は、就職内定の獲得や職種の決定に少なからず影響があり、高い情報活用力を身に付けていることが内定獲得に繋がっていくことが示されている。この調査により就職活動に役立つことは示されたが、実際に職業に就いてから利用しているのか、職種によって違いがあるのだろうか。そこで、果たして実際に社会人はパソコンを利活用しているのか、職業によって利用内容に違いがあるのかについて明らかにすることを本稿の目的とする。

2. 方法

パソコンの利用に関する30項目の質問紙調査を、2014年03月14日(金)～17日(月)に実施し、マクロミルのモニター登録者1,032名から回答を得た。属性は下記12項目とし、学生以外の回答者のデータを収集した。属性は、「産業別労働生産性の動向調査」を毎年実施している(財)日本生産性本部による「性別・年齢・地域・職業・学生種別分布」を参考にした。ただし、専業主婦を専業主婦(主夫)に変更した。

- 1) 公務員
- 2) 経営者・役員
- 3) 会社員(事務系)
- 4) 会社員(技術系)
- 5) 会社員(その他)
- 6) 自営業
- 7) 自由業
- 8) 専業主婦(主夫)
- 9) パート・アルバイト
- 10) 学生
- 11) その他職業
- 12) 無職

3. 結果と考察

パソコンの利用に関する30項目はあてはまる(6点)～あてはまらない(1点)までのリッカートスケールで回答を求めた。パソコン利用に関する30項目と職業の違いに関して一要因分散分析を行った結果は表1に示した。有意確率1%水準($p<.01$)であるセルは濃いグレー、5%水準($p<.05$)であるセルは薄いグレーでマーキングした。また、平均値は表2に示した。表2の縦の番号は表1のパソコン利用の質問項目に対応し、表2の横の番号は2。方法に示した1)～12)の属性番号に対応する。8)と10)の該当者はいない。表2の項目番号は表1のパソコンの利用に関する項目に対応し、項目番号ごとに、平均値が高いものから低いものへ段階的な濃淡による2色スケールをつけた。

利用の内容は問わずパソコンを利用するかについては、経営者・役員が平均5.8で最も利用していたが、無職の人も5.04であり、会社員やパート・アルバイトは4ポイント台であったが、分散分析の結果より、パソコンを利用するかどうかは就業の有無や職種に差はみられなかった。つまりこの結果から、単純にパソコンが利用できることと就業状況及び職

種とは関係がないことが明らかとなった。

表1 パソコン利用×職業の分散分析結果

項目	F 値	p
1 パソコン(利用内容は問わない)	1.862	.054
2 パソコンのメール	3.277	.001
3 パソコンによる文書作成(ワード等)	13.524	.000
4 パソコンによる表計算(エクセル等)	20.413	.000
5 パソコンによるプレゼン(パワーポイント等)	14.899	.000
6 パソコンによるデータベース管理(アクセス等)	4.123	.000
7 パソコンの電卓の利用	2.443	.009
8 パソコンの手帳・スケジュール管理の利用	4.546	.000
9 パソコンの画像の利用	3.043	.001
10 パソコンの動画の利用	2.672	.005
11 パソコンのテレビの利用	1.205	.288
12 パソコンの音楽の利用	4.155	.000
13 パソコンの辞書機能の利用	3.211	.001
14 パソコンのゲーム	2.825	.003
15 パソコンの様々なアプリ	2.510	.008
16 パソコンによるLineの利用	.953	.478
17 パソコンによるFacebookの利用	2.243	.018
18 パソコンによるTwitterの利用	2.863	.002
19 パソコンによるmixiの利用	1.065	.386
20 パソコンによるスカイプの利用	.833	.586
21 パソコンから自分の日記・ブログを書く	2.598	.006
22 パソコンから他人の日記・ブログを読む	2.769	.003
23 パソコンによるインターネット検索	1.324	.220
24 パソコンのグループ機能による、複数名の友人との同時コミュニケーション	.744	.668
25 パソコンの地図・位置情報機能	1.982	.038
26 パソコンで読書やニュースを読む	2.214	.019
27 パソコンによるプログラミング(言語は問わない)	2.998	.002
28 パソコンを娯楽で利用	2.006	.036
29 パソコンを仕事で利用	56.125	.000
30 パソコンによる就業先や転職先の情報収集	2.911	.002

表2 パソコン利用×職業の平均値結果

項目番号	職業番号												全体
	1)	2)	3)	4)	5)	6)	7)	8)	9)	10)	11)	12)	
1	5.26	5.80	4.97	4.51	4.63	5.17	5.57	4.73	5.00	5.04	4.93	4.93	
2	4.78	5.80	4.72	4.47	4.32	5.36	5.00	4.08	4.24	4.71	4.60	4.60	
3	4.96	4.40	4.08	3.44	3.37	4.33	4.00	2.71	3.41	2.76	3.16	3.16	
4	4.30	3.40	4.28	3.80	3.20	3.90	3.43	2.57	3.47	2.35	2.93	2.93	
5	2.00	2.40	2.21	2.45	2.19	1.81	1.86	1.46	2.24	1.28	1.66	1.66	
6	2.22	3.20	2.54	2.19	2.27	2.60	2.71	1.78	2.29	1.85	2.04	2.04	
7	1.83	1.40	2.16	2.28	1.63	2.21	2.29	1.63	2.00	1.99	1.97	1.97	
8	1.83	2.60	2.17	2.04	2.02	2.17	3.14	1.52	1.71	1.60	1.78	1.78	
9	3.74	4.00	3.52	3.43	3.54	4.14	3.43	2.80	3.12	3.57	3.47	3.47	
10	3.30	4.00	3.73	3.69	3.84	4.14	4.14	3.24	3.71	4.02	3.83	3.83	
11	1.13	1.60	1.46	1.62	1.52	1.83	2.29	1.44	2.00	1.54	1.54	1.54	
12	2.26	3.00	3.06	3.13	3.31	3.48	3.29	2.55	2.94	3.48	3.23	3.23	
13	2.96	3.60	3.04	2.94	2.67	3.43	3.86	2.24	2.00	2.75	2.76	2.76	
14	2.13	1.60	2.21	2.42	1.99	2.48	2.86	2.31	1.71	2.74	2.49	2.49	
15	2.26	3.00	2.24	2.61	2.27	2.79	3.86	1.97	2.65	2.56	2.45	2.45	
16	1.39	1.00	1.25	1.15	1.30	1.40	1.57	1.21	1.24	1.17	1.21	1.21	
17	1.70	1.00	1.86	2.11	2.05	2.74	3.14	1.77	1.94	1.91	1.95	1.95	
18	1.17	1.00	1.84	1.79	1.77	2.00	2.29	1.49	1.53	2.09	1.90	1.90	
19	1.09	1.20	1.57	1.60	1.49	1.71	2.43	1.62	1.18	1.58	1.57	1.57	
20	1.09	1.60	1.68	1.58	1.44	1.79	1.71	1.49	1.35	1.59	1.57	1.57	
21	1.04	2.00	2.05	1.82	1.80	2.74	2.29	1.83	1.59	2.12	2.01	2.01	
22	2.52	3.00	2.94	3.09	2.98	3.95	3.43	3.01	2.06	3.39	3.21	3.21	
23	5.22	5.60	5.26	5.00	5.04	5.48	5.43	4.98	4.65	5.29	5.20	5.20	
24	1.43	1.20	1.44	1.58	1.63	1.71	1.57	1.41	1.76	1.44	1.48	1.48	
25	3.17	1.60	2.87	3.04	3.05	3.62	3.19	2.77	2.00	2.93	2.94	2.94	
26	3.83	2.80	4.26	4.00	4.00	4.29	4.29	3.41	3.24	4.00	3.95	3.95	
27	1.30	2.00	1.55	1.93	1.65	1.45	2.00	1.35	1.18	1.39	1.48	1.48	
28	3.39	3.20	3.71	4.00	3.85	3.60	4.29	3.44	3.71	4.12	3.91	3.91	
29	5.00	6.00	4.73	4.01	3.48	5.02	4.86	3.02	3.41	1.73	2.86	2.86	
30	1.70	1.00	2.21	2.25	2.70	1.83	2.29	2.50	1.94	2.63	2.46	2.46	

個々のパソコンの利用内容・機能・用途ごとの利用に関して表1及び表2より、パソコンによる文書作成や表計算は公務員が最もよく利用していたが、他の項目は薄い色が目立ち、多様な活用はしていない結果が見受けられた。

経営者・役員は、メールやプレゼンテーションソフトウェア、データベース管理、辞書機能、プログラミング、全般的な仕事でパソコンを利用していた。

会社員(事務系)の人は、表計算ソフトをよく使う傾向があり、文書作成やパソコンでの読書やニュースを読むために利用しているが、他の用途への利用は少なかった。会社員(技術系)は、プレゼンや電卓に利用するほかはあまり活用していないようであった。会社員(その他)は、全般的にあまりパソコンを活用していないようであった。パソコンの電卓機能、手帳・スケジュール管理、動画、辞書、ゲーム、アプリ、Twitter、パソコンでの読書やニュースを読む、プログラミング、娯楽利用に関しては、自由業の人が最もよく利用していた。つまり、パソコンを幅広く最も活用している職種は自由業であった。

また、自営業の人々もパソコンの電卓機能、手帳・スケジュール管理、画像、動画、音楽や地図・位置情報の利用、パソコンでの読書やニュースを読む等、自由業者に続いてパソコンを幅広く活用していた。

さらに、パート・アルバイトの人々は、就業先や転職先の情報収集に活用する以外はほとんど活用が見られなかった。その他職業の人も全般的に活用が見られなかった。

一方、無職者は、会社員(その他)よりもパソコンを利用しており、動画、音楽、ゲーム等娯楽での利用が中心であった。

この他、テレビ機能やLINE、mixi、スカイプ、インターネット検索、オンラインコミュニケーションに関しては、職種との関連は見られなかった。

4. 結語

以上のことより、単純にパソコンが利用できることと就業状況及び職種とは関係がないことが指摘された。無職者は、会社員(その他)よりもパソコンを利活用しており、用途を問わなければ、パソコンを利活用できることと就労は結びつくとは限らないことが明らかとなった。これらは、既にパソコンは白物家電に近い役割へと変化してきており、時代の変化が伺える結果であった。

参考文献

- (1) 総務省(2014)通信利用動向調査
http://www.soumu.go.jp/johotsusintokei/statistics/data/14-0627_1.pdf
- (2) 本田 直也, 近藤 伸彦, 吉川 聡: “初年次情報教育における情報活用力試験の結果と就職先職種別分析”, PC Conference, pp.100-103 (2004)
- (3) (財)日本生産性本部: 参考表「性別・年齢・地域・職業・学生種別分布」
http://www.jpc-net.jp/cisi/jyuki_sankou2.htm
<http://www.jpc-net.jp/statistics/>